

第36回全国高等学校体操競技選抜大会参加資格者一覧表(男子)

令和1年8月5日

1班(午前に競技)					
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
1			東京		※No.1～No.8は、No.51～60に続く8名。 手順③1・2年生を上位(No51)から並べ、下位に3年生を並び替える。
2			岡山		
3			千葉		
4			福岡		
5			埼玉		
6			神奈川		
7			神奈川		
8			東京		
9			北海道		※ブロック枠Aはブロック1位の都道府県 手順⑤
10			東北		
11			関東		
12			北信越		
13			東海		
14			近畿		
15			中国		
16			四国		
17			九州		
18			北海道		※ブロック枠B(普及枠)は参加できる都道府県を増やすよう配慮
19			東北		
20			関東		
21			北信越		※各ブロックの判断により、1枠を種目別出場に替えることも可能 手順⑥
22			東海		
23			近畿		
24			中国		
25			四国		
26			九州		
27					※1 手順⑦
28					協会推薦無
29			兵庫		※No.29～30は、開催都道府県 手順①
30			兵庫		

2班(午後に競技)					
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
31	北園 丈琉	2	大阪	清風	※No.31～No.42は、全国高校総体個人総合成績1・2年生上位12名 手順②
32	江俣 有寿彩	2	千葉	市立船橋	
33	平松 航河	2	千葉	市立船橋	
34	末次 耕太郎	2	大阪	清風	
35	佐藤 優樹	2	埼玉	埼玉栄	
36	日高 大輝	2	千葉	市立船橋	
37	津村 涼太	2	三重	暁	
38	田部 壮一郎	2	大阪	清風	
39	長崎 奏人	2	三重	暁	
40	相羽 拓郎	2	愛知	名城大学附属	
41	橋口 晴	2	東京	日体大荏原	
42	矢野 雄大	2	大阪	清風	
43			千葉		※No.43～No.50は、全国高校総体チーム選手権上位8チームの都道府県 手順④
44			大阪		
45			岡山		
46			東京		
47			福井		
48			三重		
49			宮城		
50			埼玉		
51	田邊 友唯	2	群馬	高崎工業	※No.51～No.60は、全国高校総体個人の1・2年生上位12名を除く、10名。但し、1・2年生は本人、3年生は都道府県 手順③1・2年生を上位(No51)から並べ、下位に3年生を並び替える。
52			千葉		
53			岡山		
54			千葉		
55			福井		
56			東京		
57			宮城		
58			大阪		
59			大阪		
60			岡山		

※ 日本体操協会推薦選手としてNo.27～No.28.に2名の出場権を与え、2班で抽選する。但し、推薦選手がいなかった場合には全国総体チーム成績1位、2位の所属するブロックに出場権を与え、1班で抽選する。このブロック枠も参加できる都道府県を増やすように配慮すること。  
協会推薦があった場合、順次、資格No.27・28とNo.59・60と交替して、協会推薦選手を2班で抽選する。(注)